

通って・訪問して・泊まれる24時間365日 生活丸ごと支援

# 星が丘ホーム 通信



- 発行: 2025. 4. 10 NPO「福祉ネット星が丘」
- 連絡先: 神戸市垂水区星が丘 3 丁目 2-23 電話・FAX 078-708-3244
- e-mail: [hosi3223@circus.ocn.ne.jp](mailto:hosi3223@circus.ocn.ne.jp)
- URL: [https://peraichi.com/landing\\_pages/view/hoshigaokahome](https://peraichi.com/landing_pages/view/hoshigaokahome)

地域の皆様に支えられ・助けられ・27 年目になりました。

『子ども以上大人未満の方々の自立支援ホーム』の設立に向けて

●制度のあるなしに関わらず、「憲法」に添って、その方に必要なことを、全力で鋭利努力を積み、この間、実践を重ねてきました。まさしく制度が後からついてくる！「0 歳から 100 才越えの方々がたを対象に、24 時間 365 日、生活丸ごと支援」を実践してきました。「生きる意欲を引き出すケア」と「生き抜くことを適切にサポート」の実践は、多くの事を体験させていただき、又携わる私たちの学びは大きいものでした。

●何人もの方々の「看取り」の中で、「生き抜く方々」の最終章は、神々しいとしか、いいえません。力の限り「命」を全うされている方々と、接する機会を与えられている幸せを痛感します。高齢者・障害者の方々の「命」と日々向かい合う中で、ご一緒に体感して、共有して欲しいと思います。今ある自分を大切にしたいのです。その為にも、どなた様にも自己肯定感を高めて行ける場が必要だと痛感しています。

●10代20代の方々の自殺や、社会との断絶など、現社会の状況から、厳しい生活を余儀なくされているヤングケアラーの方、困難な中にいる養護施設卒業の「子ども以上大人未満」の方々に、私たちは「今」何ができるのだろうか。私自身の50年前の養護施設の現場での課題が蘇ってきました。人としての尊厳を持って、それらの方々と関り、一人一人の方々が、安心して暮らせる居場所を作り上げていきたいのです。荒波の社会の中で「生き抜く力」をはぐくみ育てていきたいと熱望しています。まだまだ、このような居場所は全国的にも少なく、特に認知度ともに必要性があまりにも知らされていません。「星が丘ふれ合いサロン」を活用して、多くの専門家及び子どもらの未来を支援していこうと願っています。是非ともご協力を賜ります。

地域の皆様には、感謝しかありません。今後ともお見守りください

徳岡 八重子（特定非営利活動法人福祉ネット星が丘 理事長）73 歳

※介護支援専門員・保育士・中学国語教諭

## アロマの塗布について

アロマにはフランス式とイギリス式があります。

その違いについてフランス式は主に医療や治療、症状や状況に合わせて使用方法で俗に言う『メディカルアロマ』と呼ばれています。一方、イギリス式は香りを楽しむマッサージなどに癒し、リラクゼーションを目的として使用されています。

星が丘ホームはフランス式を採用しておりその方に合ったアロマでケアをさせていただくことができています。

また使用しているアロマオイルはドテラ社のもので一貫性の生産のもと生育時の農薬や不純物など一切使われず、また検出されず有用性のあるCPTG 基準をクリアされたもので世界的に広くシェアされているのでその信頼性の高さから使用しています。

信頼度、安全度の高いものだとしてもやはり直接はデリケートなお肌にはトラブルの原因ともなりうるのでクリームやココナツオイルなどで希釈しています。本格的に介護にアロマを導入して6年。

おかげさまでそういったトラブルなく、むしろご利用者様が生き生きとみずみずしくなられていく姿を見せていただけていることに感謝です。

### ☆フェミニンアロマについて

※紙パンツの弊害を軽減するため

9種類の精油をブレンドしたフェミニンアロマを使用しています。

興味のある方はどうぞご連絡くださいませ。

星が丘ホームではスタッフが自身の体調管理

利用者さまの体調管理のツールに自然の植物の力を取り入れています。

癒しや香りだけを楽しむだけでなく

健康にフォーカスして作られたエッセンシャルオイルをはじめ

口から入るもの、身に着けるもの全てにこだわったものを使用しています。



## ☆ 緊急子ども支援シェアハウス開設のための ご協力のお願い



阪神・淡路大震災から30年目を迎えました。私たちはより切実な介護支援を痛感し、多くの皆様方の支援により星が丘ホームを24時間365日運営し、26年を経過しました。障がいの種別・世代を超え、ケアを必要とされている方に必要なサービスを制度のあるなしにかかわらずこの間実践を積み上げてきました。互いに助け合いながら地域で生き抜く！」を支援する場として確立を目指しています。是非とも、物件の提供及び、ご寄付の重ね重ねのお願いをいたします。

介護報酬の減少の中で、経営の危機もありましたが、皆様のご協力で乗り越えつつあります。今回、私たち NPO の理念として、所有にこだわらず、有効活用を目指し、地域の課題の空き家問題の解決と、虐待児童や、養護施設を卒業される子どもたち達の安心拠点づくりの、プロジェクトを立ち上げます。第1ホームの権利を一株オーナーとして、募っていきたくと計画しています。震災記念館にも15mの擁壁の落下の状況が掲示されています。

振込口座 ゆうちょ銀行 14300-90413981

# 八重ママの パーティーディナー

今月から数回ほど  
夕食にパーティディナーが加わりました。  
第一回目は『焼きそば・チヂミ・お好み焼き』  
お買い物からご利用者様と一緒に行って  
下準備、調理手伝い  
できることをできるだけをモットーに。  
みんなでワイワイ食べました。



チヂミ  
焼きそば  
お好み焼き  
みんなで協力して  
作ってます😊



目の前の焼きたては  
また違った格別のおいしさで  
何枚もペロンと  
召し上がっておられました。



この様子は  
YouTubeで  
ご覧いただけます



「星が丘ホームと  
八重ママ」

で検索を、  
ユーチューブで  
日々の過ごしを  
お届けしております。